

Project

香川大学とJR四国は、「STEAM Learning※」の視点による“地域の魅力の再発見”と“地域に貢献する人材育成”を目的に共同研究を締結しており、その事業として『極め付け四国鉄旅～さぬきの文化探訪～』を令和4年12月11日に実施いたしました。

※STEAM Learning: Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Arts (芸術・リベラル・アーツ)、Mathematics (数学)を組み合わせた学習概念。



車内で講義する西成教授



写真での「まちあるき」を引率する「またたび」の学生たち

香川大学の教員・学生ガイドによる

学びのツアー

JR貸切列車内での特別講義 × 現地でのまちあるき

今回は、 琴平町・多度津町



の歴史文化について探求しました。当日の様子は上記QRコードからご覧になれます。
<https://www.kagawa-u.ac.jp/steam-learning/>



多度津「合田邸」前



列車内での特別講義の様子



地元再発見の旅プロジェクト
またたび
経済学部3年 中嶋 麗月

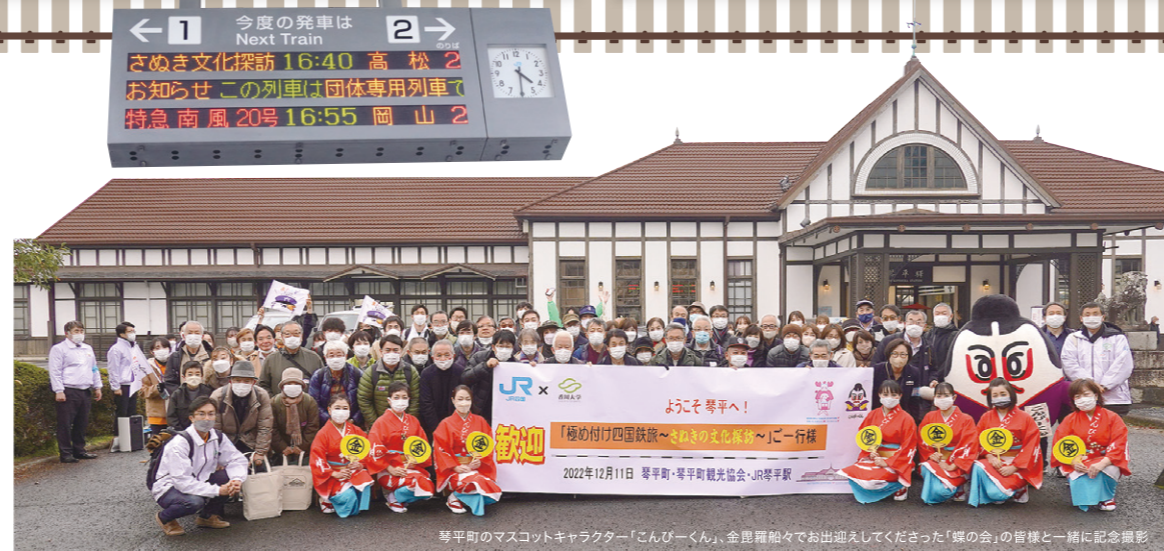
四国の鉄道旅 ～さぬきの文化探訪～



琴平「高灯籠」での西成教授による講義



多度津町のマスコットキャラクター「さくらちゃん」がお出迎え



琴平町のマスコットキャラクター「ごんびーくん」、金毘羅船々でお出迎えしてくださった「蝶の会」の皆様と一緒に記念撮影

【中嶋】 令和4年9月に実施予定だったこの企画は、台風の影響によりやむを得ず中止になってしまいましたが、参加予定だった多くのお客様からの熱い要望により、12月に実施することができました。

この学びのツアーでは、まず列車内で西成教授による特別講義「なぜ琴平は年間300万人も訪れる町になったのか？」があり、参加者は歴史や文化を到着前に学んで、その知識をもとに現地を散策し体験しました。私たち「またたび」は、そのガイドとしてお客様56名をご案内させていただきました。

また列車内でのお弁当は、「香川大学生生活協同組合」と「またたび」がメニューとパッケージを協同で考案しました。お客様からも「美味しかった!」とご好評をいただきました。

学生一人あたりの対応人数がこれまで経験したツアーよりも多く、今回の企画では学生の主体性が問われたように思います。どのようにお客様と接すれば良いのかなど、今後の課題も多く見つかりましたが、お客様との会話からの発見も多く、大学の講義だけでは知り得なかった様々な経験を通して、学びを深めることができました。この刺激的な経験を糧に、今後の「またたび」もより大きく成長していきたいと思ひます。

【綱島】 極め付け四国鉄旅は「さぬきの魅力の再発見」を目的として実施され、高松駅から琴平駅、多度津駅へと貸切列車で移動し、教員による車内での特別講義と学生ガイドによる現地での「まちあるき」を行いました。小学生からお年寄りまで幅広い年代の方々に興味を持って参加いただきました。多度津では、私たちが研究活動の一環として調査を実施した合田邸の紹介を行いました。合田邸は、シャンデリアが飾られた30畳の大広間や、タイル張りの外観にステンドグラスの窓が用いられた応接間など、当時の珍しい意匠を現代に伝えています。残念ながら、当日は内覧ができなかったため、事前に制作した動画を見てもらいながら解説を行いました。合田邸他にも多度津では清水温泉、琴平では金丸座や松尾寺などを見て回り、参加者の皆様は熱心に解説に耳を傾けていました。

伝統的木造建築物は、所有者や地域の方々、行政の担当者など、多くの方の理解を得られなければ残していくことはできません。しかし、伝統的木造建築物の構法は当時の建築技術の結晶であり、現代においても目を見張るものがあります。これらを後世に残していくために、今後も本プロジェクトのような活動を通してその価値を伝えていきたいです。

創造工学部創造工学科
建築・都市環境コース
宮本研究室
創発科学研究科 大学院1年 綱島 芽吹

「まちあるき」を通して 伝統的木造建築物の 価値を伝える



列車内の講義補助や合田邸前で解説する宮本研究室の学生たち

香川県の多度津や琴平には多くの伝統的木造建築物が現存しており、私の所属する宮本研究室ではそれらの保全を目的として伝統的木造建築物の耐震性能に関する研究に取り組んでいます。今回は伝統的木造建築物の価値を知ってもらいたいという想いから、JR四国様と連携して“極め付け四国鉄旅”を実施し、伝統的木造建築物が多く残る多度津の街並みを紹介しました。



多度津浦「船場」跡での講義



多度津駅 少林寺拳法の演武でお出迎え



学生による川湊の解説



清水温泉前の学生と参加者の様子



お客様に好評を得た「極め付け讃岐特製弁当」は、「またたび」と香川大学生生活協同組合が協同で考案しました。
讃岐の食材をふんだんに使ったお弁当について車内で解説する「またたび」の学生(左)



旧金毘羅大芝居(金丸座)



まちあるきの様子

象頭山 松尾寺

